

けいせん

議会だより

第30号

新型コロナウイルス対策

議会から、新型コロナウイルス対策について41項目の質問を提示し、全員協議会の開催を要求しました。

- 4月14日 議会代表者と担当課長で協議
- 4月20日 議会だけの全員協議会
- 4月23日 議会と町長及び担当課長との全員協議会
- 5月13日 議会と町長及び担当課長との全員協議会

(対策の詳細は桂川町ホームページ「桂川町新型コロナウイルス感染症緊急支援対策事業」等を参照ください。)

- 7月13日 総務経済建設委員会で町長が第2次補正の内容説明
- 7月15日 文教厚生委員会で町長が第2次補正の内容説明



一般質問(6月定例会)



吉川紀代子議員

公立・公的病院の統廃合について

問 福岡県における審議内容と「統廃合撤廃」についての見解を求めます。

答 (井上町長) 厚生労働省から通知を受け、県は保健所単位で会議を開き検討することを要請したが、コロナ禍で医療機関の検討が進んでいない。新型コロナウイルス感染症において、公的な総合病院は必要不可欠であり、今後も国や県の動向を注視する。

新型コロナウイルスと災害対策について

問 指定避難場所における感染症対策はどのように考えているのか。

答 (山邊総務課長) 三密を避け

るため間仕切りの設置や、非接触型体温計による体温管理、マスクやフェイスシールドの着用、手指消毒の実施に万全を期す。

プレミアム商品券の申し込み状況について

問 コロナ対策支援事業としての、3割増しプレミアム商品券の進捗状況はどうか。

答（大屋産業振興課長） 申込期間など商工会と協議中である。

生活福祉資金貸付制度について

問 生活福祉資金貸付制度とは。

答（川野健康福祉課長） 低所得者や高齢者・障がい者への資金の貸し付けと、相談や支援を行う制度で、コロナ対策として特別貸し付けも実施している。周知方法としてホームページやケーブルテレビも活用する。

国保税の引き下げについて

問 町民の苦難軽減を図るべく

均等割を廃止し、国保税の引き下げを要求する。

答（町長） 国保の運営は保険給付費と納付金で運営し、順調に進んでいる。

答（横山保険環境課長） このまま運営をしていきたい。

ハチマルゴーマル 8050問題（80代の親が50代の子の生活を支えること）の支援体制と窓口設置について

問 就労以外の選択肢が想定されていないという難しさはあるが、本町としての支援体制はあるのか。

答（健康福祉課長） 背景は「ひきこもり」なので、あらゆる関係機関と連携を図り対応している。

緊急システム設置基準について

問 緊急通報システムの設置基準・利用料・申込方法・住民への周知はどうか。

答（健康福祉課長） 緊急事態

を自力で回避不可能な単身生活者が対象で、利用料は無料。申込書を提出。ホームページや地域包括支援センター・在宅介護支援センター職員等その都度案内をしている。

（ 字数制限のため、事業継続支援金の申請状況については未掲載 ）



大塚和佳議員

新型コロナウイルス対策の支援等について

問 中小企業の事業継続支援事業計画では1事業所20万円の200件だが、それ以上に申請があった場合は。

答（井上町長） 支給を前提に考えていく。

問 町立図書館と小・中学校に各1台100万円の図書消毒機

を導入したが、町外の設置していない図書館は安全ではないのか。

答（町長） 図書館の要望で設置した。

問 今回の支援策に計画なかった「医療や福祉等の施設やその関係者」と「特別定額給付金対象外」は、今後の支援策に計画できないか。

答（町長） 検討する。

オンライン学習の取り組みについて

問 9月補正で、すべての小・中学生にタブレットを準備することだが、その他、必要なものがあった場合、補助対象外でも準備してほしい。

答（町長） 学校現場と協議していく。

新型コロナウイルス対策を含めた職員の災害対応と地域防災について

問 議員になってから毎年質問

してきた。昨年度は実施したか。

- ・ 職員の庁舎での避難訓練。
- ・ AED(自動体外式除細動器)の訓練。
- ・ 災害に対しての図上訓練。
- ・ 桂川町災害時職員行動マニュアルを使つての研修等。
- ・ 避難所の運営。

答 (山邊総務課長) 実施していない。ただし避難所の運営については、本年6月に作成した新型コロナウイルス感染症対策版避難所運営マニュアルにより設営及び運営にあたりたい。

問 今後の取り組みは。

答 (町長) これまでにない、一歩進んだ対応が迫られていることを認識している。

待機児童対策について

問 昨年の保育士受験者は1名だった。採用試験を今年度実施するなら、年齢要件を40歳未満等にしないと受験者が増えないのでは。

答 (町長) 応募があるかどうかは、別問題。

駅南側と駅舎等について

問 駅舎等建設で今年度予算の1割を越すのに、昨年の12月から説明がない。

答 (町長) 交通広場として公園化や緑地化を検討していたが、駅利用者のための「有料駐車場」としたい。

この場合、補助事業の対象とならないことから、計画の変更に ついて協議している。

問 町長の行政報告がなかったので、進捗状況等がわからない。今後どのように説明していくのか。

答 (町長) 計画が決定しだい、議会や広報等で報告する。



杉村明彦議員

高齢者住宅改造費補助金について

問 桂川町高齢者等住宅改造費補助金の現状を問う。

答 (川野健康福祉課長) この補助金は、県の介護保険住宅改修費の上限である20万円を超えて、改修を行う場合に利用することになる。

補助件数は少ないが、この制度を利用することにより、高齢者が在宅で安心して生活を維持していけることが可能になるためにも、今後も継続していきたい。

問 予防的措置として、要支援・要介護の認定が下りる前に使えるようにできないのか。

答 (健康福祉課長) 介護保険住宅改修費については、承認通知が届いてからの改修になり、事前着工はできない。

答 (井上町長) 取り組みの開始を出来るだけ早く行う。

再度緊急事態宣言が出た場合について

問 緊急事態宣言が出た際、家庭ゴミがかなり増えた。

秋にも感染第2波が押し寄せると予想されるが、リスクの高い清掃業者が安全で十分な感染対策がとれるように、危険手当など支援をするべきではないか。

答 (横山保険環境課長) 緊急事態宣言中に家庭から排出されたごみの量は、前年度と同じ月と比較し、約28トン、対前年度比7.1%増加した。

安心・安全にごみの収集ができるよう、4月にマスク及び手指用消毒液の感染予防対策用品を、桂川町一般廃棄物収集運搬委託業者に支給した。

ごみ収集は、町民の日常生活を維持するために不可欠な業務として、緊急事態宣言期間中でも、通常の収集業務を継続していた。第2波がきてもそのことに変わりはない。

十分な感染対策を取った上で、業務が継続できるよう、国の動き等も踏まえながら、引き続き必要な支援をしていく。

答 (町長) 第2波の感染拡大前に協議する場を設けたい。



下川 康弘 議員

新型コロナウイルス感染症
緊急支援対策について

問 中小企業の事業継続支援事業について、6月16日現在の申請状況は。

答 (大屋産業振興課長) 現在の申請受付数は207件で、6月11日までに120件の支払いを実施している。7月2日までに200件を支払う予定。
超過した分については補正予算後に支払う予定。

問 商工業者以外(例えば農業関係者等)への支援は考えているのか。

答 (産業振興課長) 本事業は、中小事業者への支援を目的としているので、商工業者に限らず申請を受け付けている。

問 ふるさと納税の返礼品の中

に、地元飲食店の食事券を加えてはどうか。

答 (原中企画財政課長) 町内の飲食店が独自に発行する食事券を返礼品に加えるのは、他市町村においても取り扱っている事例があるので、問題点を整理して検討したい。



柴田 正彦 議員

幼稚園教諭の保育所への異動
について

問 3月議会で、「保育士不足のために、保育所では4月に待機児童が出ることが明らかになっている。これは保護者の仕事保障・生活保障の面から、ゆゆし

き事態。

保育士不足のために待機児童が出ている保育所に、比較的余力のある幼稚園から、職員を異動させることができないのか」という質問をした。

井上町長は「検討していく必要がある。」と答えられた。検討した結果、どうなったのか。

答 (井上町長) 正直言って、準備不足のために、4月から実現できなかった。

方針としては、今後とも検討していく。

問 幼稚園では、少ない児童に担任が二人。さらに、園長も主任もいる。すばらしい教育が行われているはず。こうあるべきと思う。

しかし、保育所しかやれない保護者もいる。保育所しか行けない子どももいる。ぜひ、保育所も充実させてほしい、幼稚園のように。同じ桂川町の子ども。そして、5歳児は共に小学校へ入学する。

教育・保育の機会均等は行政の責務、それを提起するのは議会の責務と考える。

第6次桂川町総合計画について

問 町の施策の核となる総合計画だが、どのようにつくっていくのか。

答 (原中企画財政課長) 各課長で策定委員会を立ち上げ、現状の課題整理、将来像を考えるための調査・情報収集・分析を図りながら、実効性のある総合計画の素案づくりを進める。

その途中で、総合計画審議会に報告し、意見等を聞き、練り上げていきたい。

問 住民の意見はどのように聞くのか。

答 (企画財政課長) 住民アンケート調査を行う。若い人の声も聞きたい。

問 第6次総合計画では、青年層・子育て世代・女性を審議会委員に入れるべき。

また、総合計画は、先にスケジュールありきで進めるのではなく、時間をかけ、手間をかけて、みんなできり上げていくことが大切。そうすれば、総合計画が町

全体の共通認識になる。

（字数制限のため、他の質問は未掲載）



竹本慶吉議員

新型コロナウイルス対策について

問 今年秋からは、第2波・第3波のウイルスの襲来が、予想されている。

今後の対応策は。

答（井上町長） 新型コロナウイルス感染症という経験したことのない歴史的な状況に遭遇している。

学校が2〜3カ月も休校になり、オリンピックやパラリンピックが延期され、甲子園をはじめ各種スポーツ大会の中止など想像もできなかったことが起きている。

また、これからの経済活動の復活についても容易なことではないと感じている。

ともあれ感染者数が少なくなっていることは、大きな成果であり、第2波に警戒しながら、出口が見えるのを期待している。

今後の対応策は、本町から2人目の感染者を出さないこと。そして早くコロナウイルスが終息するように、一人一人ができることにしっかり取り組んでいただくこと。

そのために必要な施策については積極的に取り組んでいきたい。

桂川駅舎の建設について

問 建設は順調に進んでいるか。

答（小金丸建設事業課長） 5月末時点における工事の進捗率は、200・8%。

現在、駅施設の鉄骨の建設が始まり、駅舎やホームに降りるエレベーター棟などの骨組みが構築中であり、自由通路の通路柵および階段柵の組み立てを行っている。

工事は、計画していた工程どおりに進んでおり、来年4月の利用開始に向けて順調だ。



7月13日現在 駅南側から

○6月定例会の様子
桂川町HP「議会」で
ご覧になれます。

○9月定例会予定
9月2日〜9月18日
（二般質問は9月17・18日）

つぶやき

コロナ禍に思う

春から夏へと季節が変わっていくなか、新型コロナウイルスが発生以来、一向に沈静化の兆しを見せない。国の緊急事態宣言が発令され、感染者数が減少する。解除されると増加する。

解除後の第2波、第3波が必ず来ると専門家は言う。現に北九州市がそうであった。近隣だけに余計に怖さを感じる。不要不急の外出禁止、手洗い、マスク着用。じっと我慢でステイホームが一番だと思う。

自粛が少しずつ緩和されてきた。コロナが止んで社会情勢が活性化しないと経済に対する波及効果は生まれない。従前の生活には戻れない。

一日も早い新型コロナウイルスの終息を心から願っている。

青柳 久善



6月定例会で審議された結果



【議案】	件名	審議結果
同意第2号	桂川町農業委員会委員の任命について	【同意】 全員賛成
承認第1号	桂川町税条例等の一部を改正する条例の制定（専決）について	【承認】 全員賛成
承認第2号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	【承認】 賛成多数
承認第3号	桂川町税条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	【承認】 全員賛成
承認第4号	桂川町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定（専決）について	【承認】 全員賛成
承認第5号	令和元年度桂川町一般会計補正予算（専決第2号）について	【承認】 全員賛成
承認第6号	令和元年度桂川町一般会計補正予算（専決第3号）について	【承認】 全員賛成
承認第7号	令和元年度桂川町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第8号	令和元年度桂川町土地取得特別会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第9号	令和元年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 賛成多数
承認第10号	令和元年度桂川町後期高齢者医療特別会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第11号	令和元年度桂川町水道事業会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第12号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第13号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（専決第2号）について	【承認】 全員賛成
承認第14号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（専決第3号）について	【承認】 全員賛成
承認第15号	令和2年度桂川町国民健康保険特別会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
承認第16号	令和2年度桂川町水道事業会計補正予算（専決第1号）について	【承認】 全員賛成
議案第20号	町道路線の認定について	【可決】 全員賛成
議案第21号	桂川町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第22号	桂川町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第23号	桂川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第24号	桂川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第25号	桂川町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	【可決】 全員賛成
議案第26号	令和2年度桂川町一般会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
議案第27号	令和2年度桂川町水道事業会計補正予算（第1号）について	【可決】 全員賛成
報告第2号	令和元年度桂川町継続費繰越計算書について	—
報告第3号	令和元年度桂川町繰越明許費繰越計算書について	—